

令和5年度 文化財防災訓練等実施状況報告

都道府県名

山形県

行事名称	第70回文化財防火デー 春日山林泉寺火災防ぎょ訓練
実施期間・日時	令和6年1月26日(金) 9:30~10:30
実施場所	春日山林泉寺(米沢市林泉寺一丁目2番3号)
主催者	林泉寺、米沢消防署、米沢市教育委員会社会教育文化課

■実施内容

訓練の想定

林泉寺境内の立木に落雷し火災が発生。折からの強風に煽られ火の粉が飛散し、林泉寺への延焼及び県指定文化財である「林泉寺上杉家及び家臣団墓所」へ延焼の恐れがある。

訓練の内容

林泉寺住職が火災を発見し、119番通報し、火事ぶれを行う。消防車到着後、消火活動を実施する。

参加者及び役割分担

林泉寺関係者(2名): 火災発見、119番通報、火事ぶれ、訓練講評

米沢消防署(10名): 全体統括、消火活動、訓練講評

米沢市消防団(12名): 消火活動、交通整理、訓練講評

米沢市防災危機管理課(3名): 除雪対応、訓練立会い

米沢市教育委員会社会教育文化課(2名): 関係機関との事前調整、広報・報道対応、訓練立会い

特に工夫した点

今回は、訓練の計画段階から消防署・防災危機管理課・社会教育文化課の3者で事前協議を密接に行った。そのため、訓練で懸念される様々な点(除雪、消防車両の待機場所、地域住民への事前周知等)について、関係者との事前調整を行うことができた。特に、昨年度の訓練では、事前の除雪作業が不十分であり、訓練当日に急遽消防車両のフォーメーションが変更となるなど、反省すべき点が見られた。そのため、今年度は、事前に除雪作業を所管する市の土木課や除雪業者等と入念に事前調整を行った。そのため、当日はスムーズに訓練を実施することができた。

問題点・課題

毎年度の問題点となるが、1月26日は降雪時期となることから、除雪や積雪等の問題で、訓練を実施できる施設が限られてしまう。本来なら、市内所在の文化財関係施設で年度ごと順繰りに訓練することが理想ではあるが、現実的には、降雪等による道路事情や、関係者に訓練のために除雪を強いる、などの理由で実現できないのが実情である。そのため、文化財防火デーを冬季以外の時期に設定し、雪が降らない時期に実施することも今後の検討課題であると思われる。

その他

毎年継続して訓練を行うことで、消防署や教育委員会だけでなく、文化財所有者や消防団員の文化財に対する防火・防災意識の高揚を図っていくことは重要なことと考える。

訓練風景

別紙のとおり

第70回文化財防火デー
林泉寺火災防ぎょ訓練状況写真



▲119番通報



▲消防車両の集結



▲放水準備



▲現場ブリーフィング



▲消防隊の放水①



▲消防隊の放水②



▲住職挨拶・講評



▲閉会式風景